

◇平成26年度 羽島ブロック春季バスケットボール大会要項◇

- 1、目的 羽島ブロック中学校のバスケットボールの技能を高め、バスケットボールを通して精神面の陶冶および社会性の育成を図る。
- 2、主催 羽島ブロックバスケットボール実行委員会
- 3、主管 羽島ブロックバスケットボール実行委員会
- 4、後援 岐阜県中学校体育連盟・岐阜地区中学校体育連盟・羽島ブロック中学校体育連盟
- 5、期日 平成26年4月19日（土）・20日（日）
- 6、会場 羽島中学校体育館（19・20日）
- 7、競技形式 予選リーグ&決勝トーナメント
男子6チーム、女子6チームをA、B2つのリーグに分け総当たり戦をする。各リーグ上位2チームは決勝トーナメントに参加する。リーグ3位のチームは交流戦をする。
※リーグ戦において、複数チームが同率のとき
①直接対決のその勝率で決定
②①で決定できない場合、リーグ内、当該チームの全対戦結果の得失点差より順位を決定する。得失点差が同じ時は、ゴールアベレージ（総得点／総失点）で順位を決定する。それでも決定できない時は、当該チームによる抽選で決定する。
- 8、参加資格 日本バスケットボール協会に登録をしたチームで、個人登録金を納めた選手
- 9、参加チーム 羽島中学校、中央中学校、竹鼻中学校、中島中学校、笠松中学校、岐南中学校
- 10、大会参加費 各チーム 5000円とする。（審判代等に使用します。）
- 11、公式練習 前の試合のハーフタイム及び試合前の時間とする。
- 12、表彰 3位までを表彰し賞状を与える。男女上位2チームが岐阜地区大会（5/3〔金〕・5/4〔土〕）へ出場できる。また、優秀選手を5名選出し、賞状を与える。
（1位チーム…2名、2位チーム…1名、3位チーム…それぞれ1名）
- 13、審判 岐阜県バスケットボール協会及び日本バスケットボール協会公認審判員又は、各校指導者とする。
- 14、競技規則 ・「Official Basketball Rules 2010」による。
・コーチ及びアシスタントコーチは、その学校の教職員と学校長が認めた社会人とする。

大会1日目	第1ピリオド 7分	2分	第2ピリオド 7分	ハーフタイム 8分	第3ピリオド 7分	2分	第4ピリオド 7分
大会2日目	第1ピリオド 8分	2分	第2ピリオド 8分	ハーフタイム 10分	第3ピリオド 8分	2分	第4ピリオド 8分

- ・予選リーグ、決勝トーナメントともに正式タイムとする。
- ・定刻よりゲームスタートが遅れた場合は、最低限8又は10分間のインターバルを取り、アップの時間とする。
- ・延長戦は2分休憩後3分間行う。第2延長まで行い、以後（第3延長）は先取点

をあげたチームの勝ちとする。

- ・女子は6号、男子は7号の皮ボールを使用する。(ニューボールでないもの)
- ・1チームの登録人数は20人までとする。ユニフォームの番号は4番からの連番とする。ただし、毎試合の15人のエントリー変更を可とする。
- ・ベンチは組み合わせの左側のチームがオフィシャル席に向かって右側とし、ユニフォームは淡色(白色)とする。
- ・各チーム、前の試合のハーフタイムまでに、役員席横に設置してあるスコアシート記入用機にて、必ずスコアシートにメンバーを記入する。
- ・オフィシャル担当のチームは得点係も行い、顧問または指導者1名が指導にあたる。
- ・オフィシャル担当のチームから、モップ係をコート両サイドに2名ずつ置く。
- ・怪我の防止のために、つめを切ったり、ヘアピンをはずしたりする。
- ・会場の使用については、各校の顧問が責任を持って指導、監督にあたる。
- ・選手が負傷したときの応急手当は各チームの責任においておこなう。
- ・ゴミは各校責任を持って持ち帰る。
- ・ベンチエリアでのメガホン(鳴り物は会場内禁止)を使用した応援を禁止する。
- ・本大会の上位3チームを平成26年度中体連のシード校とする。

15、注意事項

16、組み合わせ

男子Aリーグ

	A 羽島	B 笠松	C 岐南
A 羽島			
B 笠松			
C 岐南			

男子Bリーグ

	D 竹鼻	E 中央	F 中島
D 竹鼻			
E 中央			
F 中島			

女子Aリーグ

	a 中央	b 岐南	c 中島
a 中央			
b 岐南			
c 中島			

女子Bリーグ

	d 羽島	e 笠松	f 竹鼻
d 羽島			
e 笠松			
f 竹鼻			



